

ふれあい通信

第34号

令和3年1月
発行

社会福祉法人古殿町社会福祉協議会ボランティアセンター

ボランティア連絡協議会

令和2年12月ボランティア連絡協議会の全体会が行われました。
新型コロナウイルスの影響で開催が遅れましたが、感染症対策をしっかりと行い開催することができました。



コロナの影響で活動が減ってしまった今年度ですが、各ボランティアの活動報告を行いました。

また、地域の皆さんが主体となった、地域で支える活動の為に今抱えている地域の困りごとなどを皆で話題にし、今後のボランティアについて情報・意見交換しました。

傾聴ボランティア「ふれあい」

ひとり暮らしをしている高齢者の方を対象に月に1回、2人1組で自宅に訪問し、皆さんの声に耳を傾け、お話し相手になる活動をしています。



得意のカラオケを披露してくれる利用者さんもいます♪

今年度、4月・5月は新型コロナウイルスの影響もあり活動を自粛せざるをえない状況でしたが緊急事態宣言が解除された6月から再開することができました。

傾聴利用者さんも再開できたことを喜んでくれていました。



配食サービスボランティア

配食サービス事業で調理したお弁当をひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦世帯を対象に月2回申込者のご自宅にお届けしています。



温かいお弁当をお届けしています。季節に応じたデザートがつく時もあり利用者さんに喜んでいただいています！



みらくる会 (食生活改善推進委員会)

献立表のおりがみを作成していただいています。



「お便り事業」ひまわりサービス



年に3回、古殿小学校の児童・先生方に協力をしていただき、70歳以上のひとり暮らし高齢者の方に励ましや労りのお便りを届けています。



手紙の届いた方から「ありがとう」のお電話を頂き私たちもうれしい気持ちになります。

※社会福祉協議会と日本郵便株石川支店とが協力し、ひとり暮らし高齢者の家に郵便物を届ける際に声掛けを行うとともに、異常がないか安否確認するための事業です。

お便り事業は歳末たすけあい募金より助成を受けています。

小学生 高齢者疑似体験

古殿小学校の6年生が高齢者疑似体験の授業を行いました。子供たちは重りをつけ体が思うように動かなくなる、目が見えにくい、耳が聞こえにくい、肘・膝が曲がりにくくなる、車いすに乗ってみるといった体験をしてもらいました。



体験をした子供たちは「思うように体が動かせない」「だからおじいちゃんはずっとゆっくりなんだ」と高齢者の気持ちを理解してくれ、「もっと優しくしよう!」「困っていたら手伝ってあげよう」と体験後に話してくれました。

この活動を通して、「困っている人を助けてあげたい」「自分には何かできることはないか…」とボランティアに興味を持ち、思いやりの心を持って高齢者・障害者と接してくれる子供たちが増えてくれたらいいなと思います。

★そんな小学6年生の皆さんからコスモス荘の利用者に素敵なプレゼントが届きました!★



手作りの壁画やパズル、スゴロクゲームを子供たちが考えて作り、コスモス荘に寄付してくれました。

利用者さんたちはレクリエーション時に使用し楽しまれていました(^▽^)



「ボランティア」はじめてみませんか

お仕事や趣味等で培われた特技や趣味を活かしてボランティア活動をはじめませんか
例えば・・・



裁縫・編み物



カラオケ・演奏



庭木の手入れ



大工



車の運転

カメラ・料理・美容師・看護師
などなど☆

このほかにも自分にはこんな趣味・
特技・資格があるけど何かボラン
ティアで活かさないの？と考えて
いる方！ご相談ください♪



ガーデニング

ボランティアセンターでは、ご自身の趣味や特技・できることを活かした、地域での
支えあいの輪を広げ、さらに生きがい・健康・居場所づくりをお手伝いできればと考えて
います。



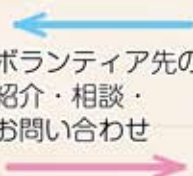
ボランティアを
お願いしたい人



ボランティア
さんの紹介



ボランティアセンター



ボランティア先の
紹介・相談・
お問い合わせ



ボランティアを
したい人

※ボランティアを始める際は必ずボランティア保険に加入していただきます。
個人負担はありません。興味のある方は下記までご連絡ください。

いつも心温まる御厚意に深く感謝しております。
皆様のご協力、ご指導を頂きながら、これからも活動し
ていきたいと思っておりますので今後とも宜しくお願い致します。



社会福祉法人 古殿町社会福祉協議会 ボランティアセンター

TEL 53-4394・FAX 53-4860

Mail: furushakyo101@crux.ocn.ne.jp